※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3016

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「新地理総合」　（帝国書院）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、原則１授業につき課題（テーマ）１つを取り上げて、授業を進めていきます。
・テーマが１つ終わるたびに振り返り、学習した内容を整理し、考えをまとめるための準備をしていきます。
・後期に入る前後から、自分の考えをまとめ、発表したり、議論するための活動を進めていきますので、前期の最初から、学習内容を踏まえたまとめや振り返りを習慣づけておきましょう。
・積極的な参加や取り組みは評価の対象とします。
・授業中に気づいたことや重要なことだと思ったことは板書の言葉だけではなく、図やイラストにしてまとめてみましょう。
・家庭学習でおこなうレポートは、定期的に提出してもらいます。教科書や授業プリントの内容が中心になりますので、参考にしながら完成しましょう。
・定期考査の内容は次単元の基本になる場合が多いので、解答や該当箇所の授業プリントや教科書を見るなどして、よく復習をしておきましょう。

２　学習の到達目標

① 地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性，地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに，地図などを用いて，諸資料から 地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を磨く。
② 地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養います。
③ 地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めます。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解する。 技能：地図などを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う	地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	地図と地理情報システム	①日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に，地図の役割や有用性などについて理解する。 現代世界のさまざまな地理情報について，地図などを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。 ②地図について，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現する。 ③地図について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	a：日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に，地図の役割や有用性などについて理解している。現代世界のさまざまな地理情報について，地図などを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 b：地図について，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：地図について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	・授業プリント レポート 定期考査 レポート	レポート 授業プリント 定期考査	振り返りプリント 観察 振り返りプリント
	結び付きを深める現代世界①	①現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 ②現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現する。	a：現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きについて理解している。 b：現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	授業プリント レポート 定期考査	授業プリント 定期考査 レポート	観察 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

後期	結び付きを深める現代世界②	①現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	a：現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きについて理解している。 b：現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	授業プリント レポート 定期考査	授業プリント レポート 定期考査	観察 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

	地球的課題と国際協力	①世界各地で見られる地球環境問題，資源･エネルギー問題，人口･食料問題及び居住･都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。また、世界各地で見られる地球環境問題，資源･エネルギー問題，人口･食料問題及び居住･都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。 ②世界各地で見られる地球環境問題，資源･エネルギー問題，人口･食料問題及び居住･都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的･多角的に考察し，表現する。 ③地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	a：世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。世界各地でみられる地球環境問題，資源･エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 b：世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	授業プリント レポート レポート 授業プリント 定期考査	授業プリント レポート レポート 定期考査	観察 観察 発表 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

	自然環境と防災	①我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に，地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付ける。 ②地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現する。 ③自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	a：我が国をはじめ世界でみられる自然災害や生徒の生活圏でみられる自然災害を基に，地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 また、さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付けている。 b：地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	授業プリント レポート レポート 授業プリント 定期考査	授業プリント レポート レポート 定期考査	観察 観察 発表 振り返りプリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度